

静岡教区「全支部おぢばがえり」 年祭活動の御礼と地域活動の更なる充実を誓う 教区管内より 1003 名が帰参



第 682 号

発行所

天理教静岡教務支庁

〒425-0013

焼津市岡当日 1 番地

TEL (054) 626-1333

FAX (054) 628-4615

Email: skyou@live.jp



去る 5 月 30 日から 31 日にかけて「静岡教区全支部おぢばがえり」が行われた。

教区内の各支部は、教祖 140 年祭三年千日の

日に帰参し、支部ごと別々の詰所を宿舍として宿泊。30 日の夕方に「お帰り講話」や懇親行事を設け、親睦を深めた。

耳にも届く場所でのひのきしんですので、教区一手一つに勇んでつとめさせていただきたい」との挨拶があった。その後、西泉水プー

年祭活動のなかで、全 5 回にわたって行われた「ようばく一斉活動日」を通して御教えの実践に励みつつ、同じ地域に住まう教友同士が親交を深める機会を得て、横のつながりを強めることができた。

翌 31 日は、各支部で本部朝づとめ参拝や朝食後、希望者は別席へ。午前 9 時 30 分より、教区統一行事として西泉水プール前広場（お茶所前）にて除草ひのきしんを実施。東・中 8 支部と早朝出発した北遠支部が時間ギリギリに駆け付けた。

参加者一同は東礼拝場に移。中遠、西遠支部も合流し、午前 11 時に神殿にて拍子木を入れてのおつとめ。年祭活動をお連れ通りいただいた御礼と今後の地域活動の活性化を願ってつとめられた。

この後東・中部の各支部は解散となり、それぞれ昼食を済ませ帰路に就いた。日帰りとなった西部 3 支部は、本部回廊拭きひのきしんや、別席、お帰り講話などの行事を行い、帰路に就いた。

鈴木道輝教区長は全支部によるおぢばがえりを提唱。支部ごとが独自に企画、募集を行い、このたびの団参が実現した。

「ひのきしんは、かしもの・かりものの身体やご守護に対する親神様への感謝・喜びの心を行いに表すことであると同時に、尊きぢばへの種まき、伏せ込みです。今日は、私たちの喜びの声が教祖のお

この後東・中部の各支部は解散となり、それぞれ昼食を済ませ帰路に就いた。日帰りとなった西部 3 支部は、本部回廊拭きひのきしんや、別席、お帰り講話などの行事を行い、帰路に就いた。



この団参では、東部・中部の 8 支部が 30

この後東・中部の各支部は解散となり、それぞれ昼食を済ませ帰路に就いた。日帰りとなった西部 3 支部は、本部回廊拭きひのきしんや、別席、お帰り講話などの行事を行い、帰路に就いた。

30日の様子



を図るべく、車内でのゲームなども工夫し、途中、それぞれで昼食を済ませて、夕方におぢばに到着した。

その後、支部ごとに車椅子を借用するなど帰参者に配慮する対応を行い、神殿参拝。続いて各詰所での支部独自の親睦行事が催された

駿豆支部では、嶽東詰所地下2階食堂外側のドライエリアに6つの模擬店を用意。大きな賑わいを見せた。

富士支部では、佐野原詰所に宿舎を取り、中和部属葛城分教会長、



二宮秀人先生をお迎えしてお帰り講話を行った。参加者からは二宮先生は、八つのほこりの話を台に、単独布教、

里親の活動などご自身の体験談を交えてのお話下さり、大変感動いたしました。普段の生活に活かしたいと思ひます。(40代男性)との感想が寄せられたる

東駿支部では、本部長員永尾教昭先生をお迎えして「お帰り講話」。

中駿西支部では、郡山部属攝央分教会長、浅野福太郎先生をお迎えして「お帰り講話」を行い、その後は懇親会を行った。

東伊豆支部（高安詰所）、伊豆支部、西駿支部（益津詰所）では入浴後、懇親会を賑やかに行った。参加者からは普段から顔は知っていても、なかなかゆっくりお話しする機会がありませんでしたが、懇親会では信仰の

お話や昔話などを聞かせていただき、一人ひとりの距離がぐっと近くなったように感じました。

おぢばで心を寄せ合ひ、楽しい時間を過ごさせていただいたことに感謝しております。またこのような機会があれば、ぜひ参加させていただきます。(50代女性ようばく)との感想だった。



31日の様子



前日より宿泊していた8支部は、それぞれ本部朝づとめ参拝、朝食を済ませ、別席者は午前席を運ぶために別席場へ足を運んだ。別席者をお連れした伊豆支部の男性（50代）は、「このまたとない機会に別席者をお連れして参加することが出来て大変有難い」と語った。一方、西部3支部（中遠、西遠、北遠）は早朝よりおちばへ向かって出発した。午前9時30分より、統一行事として「本部

境内地ひのきしん」が行われ、東中8支部と到着した北遠支部併せて約700名が西泉水プール前広場に集結。教区長挨拶（1頁に要旨掲載）の後、本部境内掛より現場説明を受けて支部ごとに竹べら、熊手、竹箒、ゴミ袋を借用し、定められたエリアを心を込め草引き、ゴミ拾い、掃き掃除などのひのきしんに汗を流した。

参加者からは、「楽しかったです。貴重な体験をしました」（初のおちば帰り、40代女性）、との勇んだ声が寄せられた。

1時間ほどのひのきを精一杯つとめ、一同は東礼拝場へ移動。西部2支部も合流し、礼拝場も一杯に。定刻午前11時より、拍子木を入れてのおつとめが厳かにつとめられた。参加者からは「静岡教区の多勢の仲間と一緒にお勤めをさせてもらって感激しました」（北遠支部、60代男性）との声が聞かれた。その後、東部・中部8支部はそれぞれ岐路についた。中遠支部と西遠支部は山名詰所にて、懇親会形式での昼食、午後1時より本部員中山慶純先生をお迎えして「お帰り講話」を拝聴。参加者からは「にをいがけの大切さについての話が印象に残った。鳥羽一郎や小林幸子の歌を引用され、とても面白く聞かせてもらった」（西遠支部、70代、男性）。

また、「十全の守護、にをいがけなどの話を深く分かりやすく話してください、とても参考になった」（70代女性）との勇んだ声が寄せられた。



天理教ホームページ「お道のニュース」で「静岡教区全支部おちばがえり」が紹介されました。

「静岡教区全支部おちばがえり」(普及あやとこ「おちばがえり」)

https://www.tenrikyo.or.jp/yoboku/movie/news_20260602/



回廊ふきんのお供え

今回の「全支部おちばがえり」で境内地ひのきしんをつとめるにあたり、雨天時には廻廊ひのきしんを予定していたことから、教区全体として「お布巾をお借りするのなら、是非とも教区管内の教友で御供えさせていただこう」との声が上がり、各支部有志から合計1231枚の廻廊ひのきしん用のふきんが御供えされた。

西遠支部婦人会からは、「団参に参加できない方が、『お布巾を縫うひのきしんなら』と勇んで縫ってくれた。おちばがえりが叶わない方にも、このような形で協力できて喜んでいただ」との声が寄せられた。各支部とも婦人会員を中心に心を込めて布巾を縫い上げ、5月25日、境内本所へ届けられた。

教区全体会議を開催 （令和7年度決算を可決）



6月1日午後1時より、教務支庁にて全体会議が各部各会の責任者、支部長、地方委員を集めて行われた。大石道忠教区長室次長司会のもと議事が進められ、親神様、教祖、祖霊様礼拝に続いて挨拶に立った鈴木道輝教区長は、このたびの「全支部おちばがえり」について、携わってきた人々への御礼ねぎらいを述べ、「支部活動、教

区活動の中で責任のある立場、役割を頂いているうちは、しっかりとその役割を果たし、力を込め、心を配る。それによつて次の人が育つていくし、次へつながつていくと思う。教区、支部活動はそうして今まで続けてきているものだ」と話した。

続いて教区長が議長となり、令和7年度の教務支庁決算審議、令和8年度の補正予算について説明、質疑応答と採決が行われ、同時に、「災害準備金」と、「管理積立金」の説明。各議案とも採決の結果全会一致で可決された。この後、各部、各会より活動の報告、各種行事への協力のお願いがなされ、礼拝の後解散した。

「道の教職員の集い」総会を開催

6月7日（日）に静岡教務支庁を会場に第47回静岡教区「道の教職員の集い」総会を開催した教区布教部長、大谷安則先生をお迎えし、静岡教区から、道の教職員の集い担当主事の永井磨先生（下田分教会長）のご出席を頂き、現職・OB会員など9名が参加した。



総会では、令和7年度決算・活動報告、令和8年度役員・予算・活動計画の審議がなされ、原案通り承認された。



た。

続いて大谷先生より講話。先生は、様々な経験を通して、教会長として、また子を持つ親の立場から、相手に寄り添って接する事が大切であるとお話し下された。

午後は、会員同士の研修としてピアサポート（同じ苦しみや生きづらさを抱える当事者や経験者が互いを支え合う活動）の体験を行った。また、参加者の現況を発表しあい、今年度の教育フォーラムについて意見交換を行ない、今後の活動の糧とする話し合いとなった。

教区おうた合唱団、 第62回歌う一手一つに出演

6月7日、天理教音楽研究会創立70周年記念「第62回歌う一手一つ」が天理市民会館で行われた。

本年もおやさと管内学校や教区など25団体の参加のもと開催。静岡教区からも「静岡教区おうた合唱団（梅田聡団長）」「浜松おうた合唱団アヴァンティ（鈴木頭太郎団長）」が出演した。



当日、アヴァンティは、後半の6番目に出演。「大切なもの」（山崎朋子作詞・曲）と「ひ

今回も前日より愛静舘所にて宿泊して練習を行い、6日晚には懇親会を催し、親睦を深めた。

合唱団では、現在、新入団員を募集している。来年はさらに賑やかなものにしたい。